

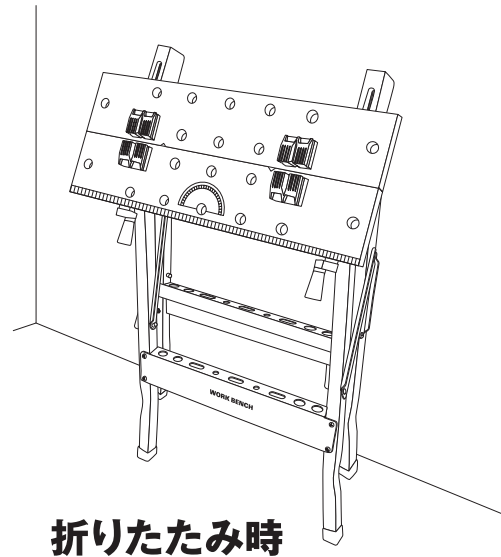
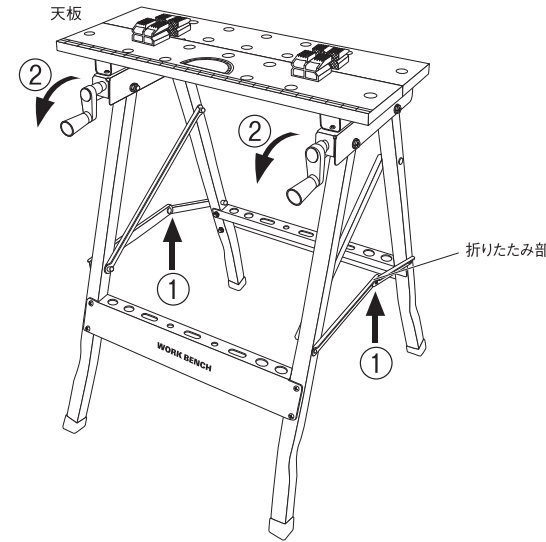
4. 折りたたみ方法



- 脚フレームを折りたたむ際、手や指を挟まないようにご注意ください。
- ステッププレート穴にドライバー等を入れた状態でワークベンチを傾けたり、折りたたまないで下さい。
- 直射日光の当たる場所、湿度が急変する場所、雨・水のかかりやすい場所を避け、風通しの良い所に保管して下さい。
- 小さなお子様手の届かない場所に保管して下さい。

- ①脚フレームの折りたたみ部を上にあげます。
※指を挟まないように注意して下さい。

- ②天板を手前に倒すようにして折りたたみます。



5. 使用上の注意

- 輸送時の衝撃等により、商品が破損・変形する場合があります。組み立て前には必ず各部品の状態を確認して下さい。万が一破損・変形等の異常があった場合は使用せず、お買い求めになった販売店または当社までご連絡下さい。
- 全ての部品を所定の位置に正しく確実に取り付けしてからご使用下さい。ただし、固定ネジ・ナットを強く締めすぎると、かえって各部品の強度を弱くする事がありますのでご注意ください。
- 天板の角や脚フレームの先端で床を傷つける恐れがありますので、組み立ての際は床に厚紙や毛布等を敷き、その上で作業する事をお勧めします。
- 必ず水平で安定した床面に設置し、ガタつきのない状態でご使用下さい。
- 耐荷重は50kgです。50kg以上の物は絶対に載せないで下さい。
- ハシゴや踏み台代わりに使用したり、天板の上に乗ったりしないで下さい。
- ストッパーを使用して作業をする場合は、加工材をストッパーでしっかりと固定してから作業して下さい。
- ステッププレートに足を掛けて作業しないで下さい。変形する恐れがあります。
- ステッププレート穴にドライバー等を入れた状態でワークベンチを傾けたり、折りたたまないで下さい。
- 各部品や穴や溝に指等を入れたりすると、思わぬケガをする場合があります。ご注意ください。
- 脚フレームを折りたたむ時や、スライドハンドルを回して天板を動かす際、手や指を挟まないようにご注意ください。
- 電動工具を使用して作業をする場合は、電源コードがワークベンチにからまないようにご注意ください。
- 絶対に改造して使用しないで下さい。
- 天板は製造段階で十分に乾燥させておりますが、ご購入後の諸条件(気温・湿度)によって、反りが生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 使用後のお手入れ等で天板表面を拭く際は、シンナー等の有機溶剤の使用は避けて下さい。天板表面の目盛り表示が剥がれますのでご注意ください。
- 作業場所には作業関係者以外を近づけないで下さい。
- 直射日光の当たる場所、湿度が急変する場所、雨・水のかかりやすい場所を避け、風通しの良い所に保管して下さい。
- 小さなお子様手の届かない場所に保管して下さい。
- 本品はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用下さい。

6. 仕様

- サイズ：幅 約605mm × 奥行き 約635mm × 高さ 785mm
 - 質量：約6.7kg
 - 耐荷重：約50kg(耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。)
 - 材質：天板 = MDF ストッパー = ポリプロピレン 脚フレーム・スライドベース・ステッププレート = スチール
- ※仕様及びカラーは、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

発売元：藤原産業株式会社 兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8200(代) MADE IN CHINA

E-Value

EWV-780

ワークベンチ

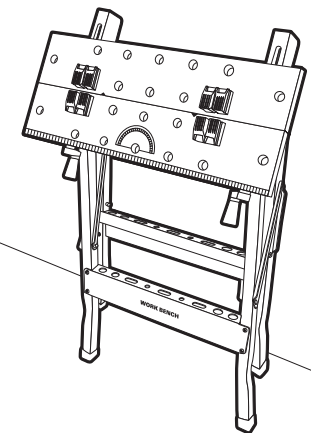
<作業台>

取扱説明書

《使用時》



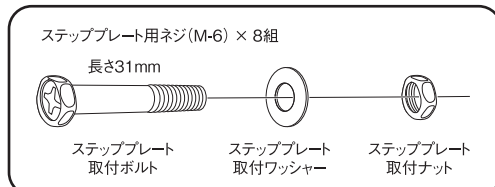
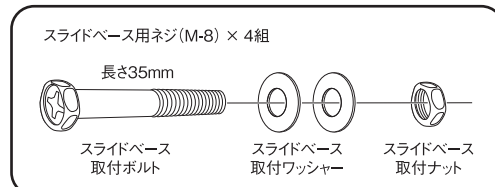
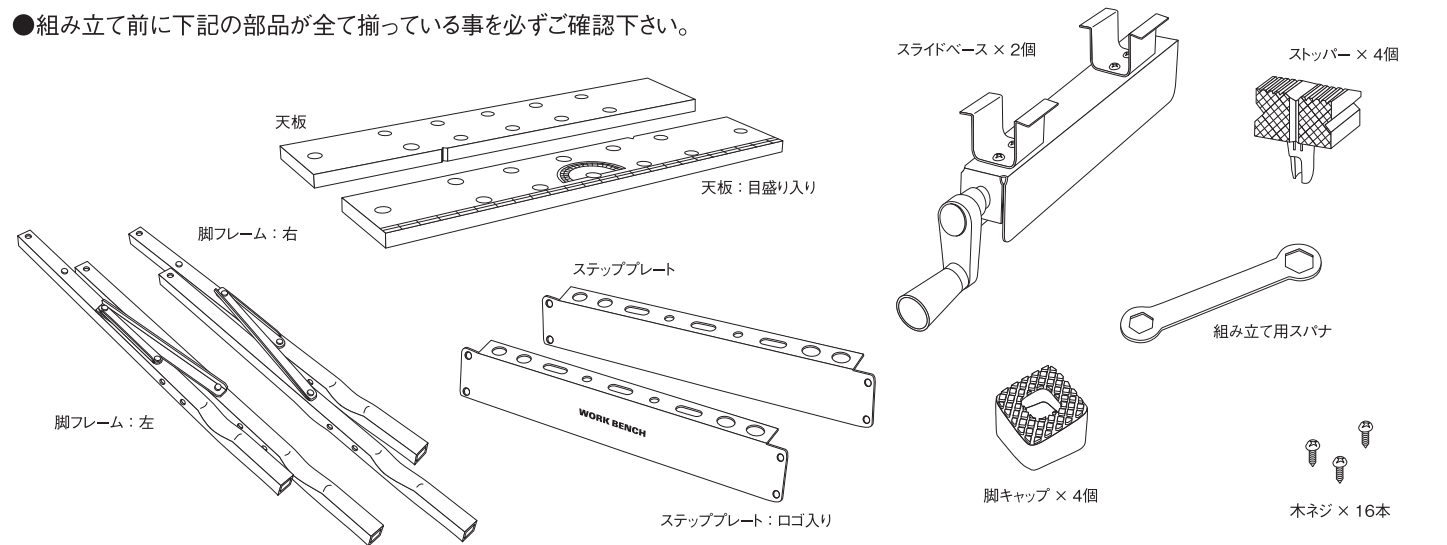
《折りたたみ時》



この度は当社のワークベンチ EWV-780をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、十分理解した上で安全に正しくご使用下さい。お読みになった後も、取扱説明書は大切に保管して下さい。

1. セット内容

●組み立て前に下記の部品が全て揃っている事を必ずご確認ください。



※ドライバー⊕No.2は付属しておりません。市販品をご利用下さい。
※部品不足解消のため、ネジ数はあまる場合がありますが、異常ではありません。

2. 組み立て方法

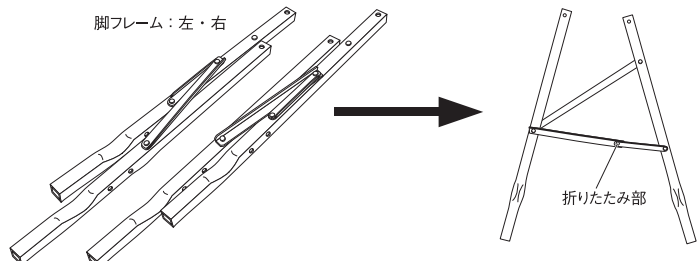
注意

- 全ての商品を所定の位置に正しく確実に取り付けしてからご使用下さい。ただし、取付ボルトを強く締めすぎると、かえって各部品の強度を弱くする事がありますのでご注意ください。
- 天板の角や脚フレームの先端で床をキズつける恐れがありますので、組み立ての際は床に厚紙や毛布等を敷き、その上で作業する事をお勧めします。

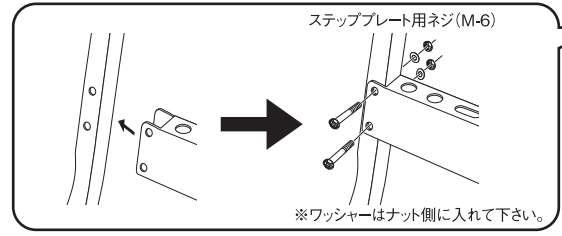
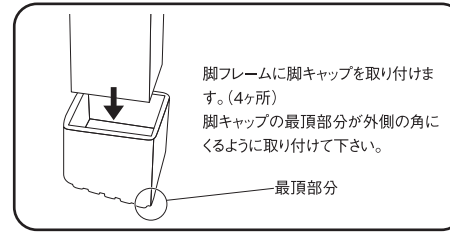
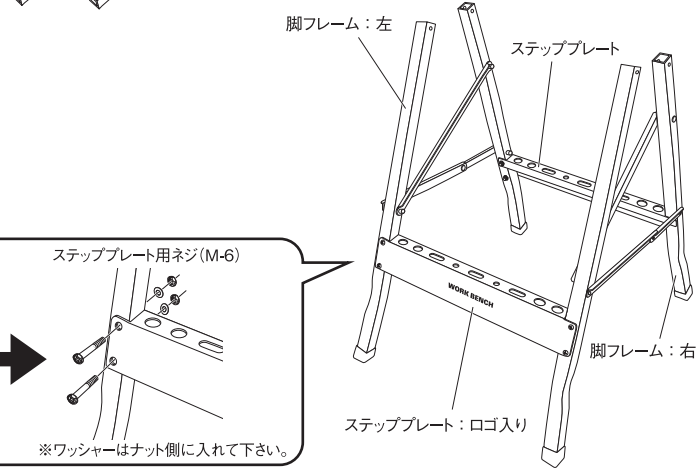
組み立てのポイント

- ネジやボルト類は、1本毎に強く締めずに、パーツ毎の全てのネジ・ボルトを軽く締め(仮締め)、最後に全てのネジ・ボルトを強く締めて下さい(本締め)。
- 組み立て部品がきつい場合は、無理な力ではめたりせず、木づちやプラスチックハンマー等で軽く叩いて下さい。

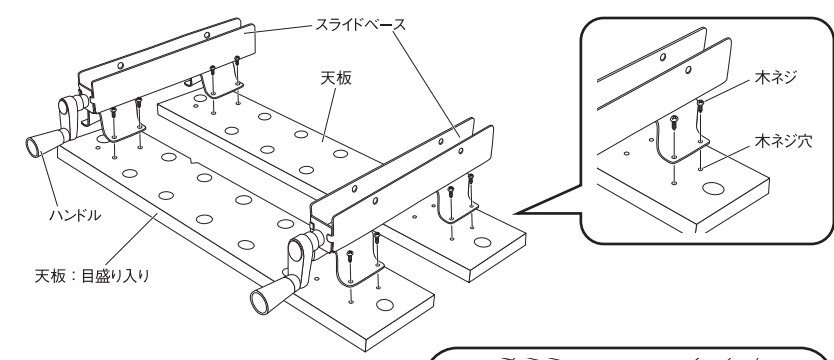
①折りたたみ部がまっすぐになるように、脚フレーム：左・右を開きます。
※脚フレームは区別のための左・右シールが貼ってあります。必ず確認しながら組み立てて下さい。



②脚フレーム：左・右にステッププレート2枚をステッププレート取付ボルト・ナットで仮締めます。(8ヶ所)
※図のようにステッププレート(ロゴ入り)が正面側になるようにして脚フレームを取り付けて下さい。

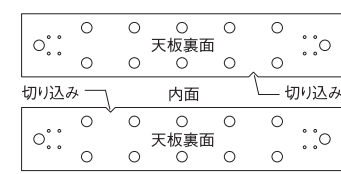


③天板2枚を裏返して置き、スライドベースを木ネジで取り付けます。(16ヶ所)
※スライドベースはハンドルが天板(目盛り入り)側に来るようにして取り付けして下さい。
※天板は内側に切り込みがくるように取り付けます。

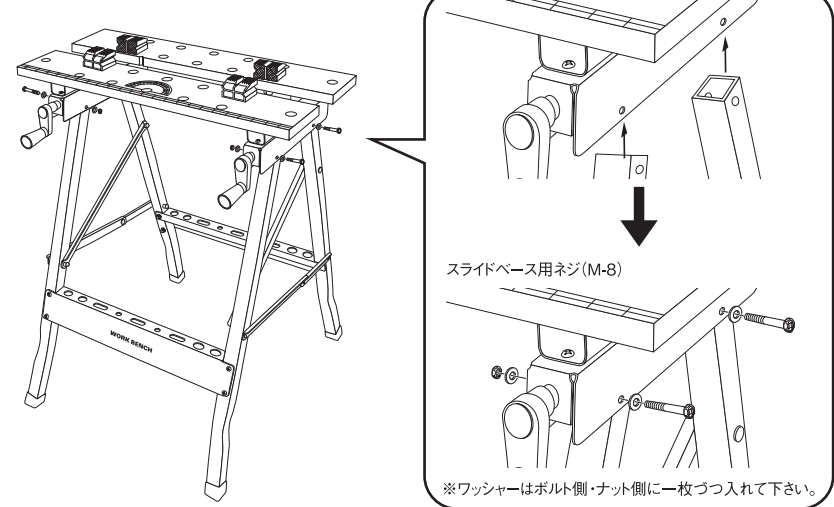


組み立てのポイント

●4本の木ネジを少しずつ均等に締め付けて下さい。1~2本の木ネジを先に締め込んでしまうと、残りのネジが入らない場合があります。



④手順②で組み立てた脚部に、手順③の天部をスライドベース取付ボルト・ナットで取り付けます。(4ヶ所)
最後にガタつきがないように全てのネジ、ナット部分を本締めして下さい。

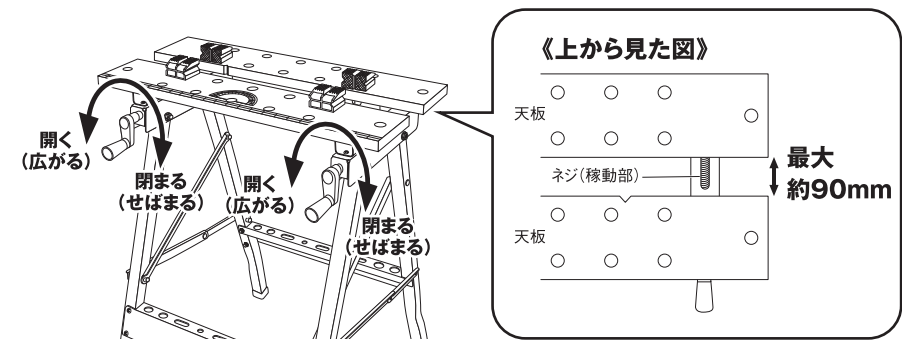


3. 使用方法

ご使用前に歪みやガタつきがない事、天板が水平になっている事を必ずご確認ください。

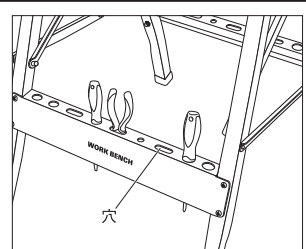
■天板のスライド方法

①ハンドルを時計回りに回すと天板の間は閉まり(せばまる)ます。反時計回りに回すと天板の間は開き(広がる)ます。
②天板の間は最大約90mmまで開き(広がる)ます。
※ハンドルは必ず左右同時に同方向へ回して下さい。片方ずつ回すと破損の恐れがあります。
※天板の動きが悪くなった場合は、天板下のネジ(稼動部)に潤滑油を塗布または注入して下さい。スムーズに動くようになります。



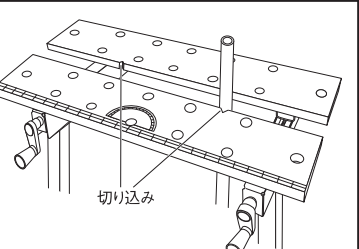
■プレートの穴について

●前面と背面のステッププレート上部にはドライバーやペンチ等の工具を差し込める穴があります。よく使う工具を収納しておく便利です。
※ステッププレートに足を掛けて作業しないで下さい。変形する恐れがあります。



■天板の切り込み

●天板の切り込み部分は、丸棒等の加工材を挟む場合にご使用下さい。



■ストッパーの使用方法

●バイスとして加工材の固定にご使用下さい。かさの高い物や、重量物は挟めません。不定形な形状の加工材も挟めますが、すべての形状には対応できません。
●用途に合わせて天板の穴の位置を選び、上から押し込んで下さい。
※ストッパーは天板の穴に対し、多少きつめに設定されています。

